

骨密度検査

骨折で寝たきりにならないために...

骨粗鬆症は
骨が構造的にもろくなって
骨折しやすくなる病気です
早期発見のために
骨密度の検査をおすすめします



骨粗鬆症は閉経期頃からの女性に多い病気です。
骨粗鬆症による骨折は、「寝たきり」につながります。

このような方におすすめします

- 骨折したことがある方
- 閉経後の女性の方

50代の女性9人に1人、60代では3人に1人、
70代では2人に1人が骨粗鬆症と言われています

◆検査日 月曜日～金曜日

◆検査項目 骨密度検査

腰の骨を調べ、骨がもろくなっていないか調べる検査

◆料金 ￥1,650(税込)

※前日までに申し込み下さい。(当日でも可)

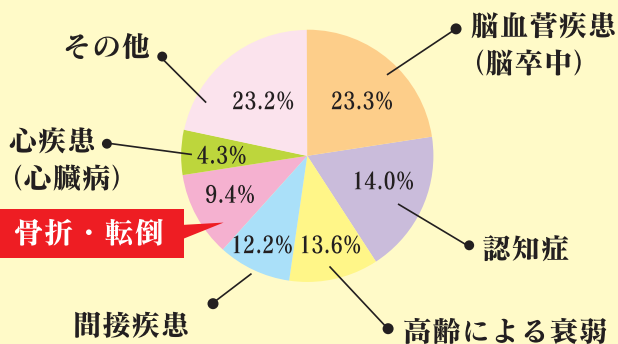


健康な人の骨は、
密度が高くて丈夫。



骨粗鬆症の人の骨は、
スカスカしてもろい。

介護が必要となった主な原因



寝たきりとなるリスク

年齢が5歳上がる	1.52倍
体の痛みがある	2.54倍
骨粗鬆症がある	1.83倍
認知症がある	3.58倍

OI DOI 10.1007/s00198-009-1121-9,2009.

骨粗鬆症は寝たきりになる確率を1.83倍高めます。

お問い合わせ・お申込みは

済生会唐津病院 健診センター

TEL.0955-73-3175(代表)